グッドデザイン商品創出支援事業 事業概要フロー図

■事業目的

県内中小企業の商品開発の川上・川下各段階において、当センター職員とアドバイザーが的確できめ細やかな開発手法の支援をする事により、市場競争力のある商品を生み出すことを通して、企業に経営資源としての「デザイン」の認識を深め、商品開発力をつけてもらうことを目的としています。

区分	(1) 商品企画ステップアップ事業	(2) 商品化サポート事業
事業内容	商品企画（川上）支援	ものづくり（川下）支援
	商品企画	商品設計 → 製造加工 → 販路開拓
	・ユーザーの心を捉えるような商品アイデアを生み出す方法として、調査・分析・発想等のプロセスを支援し、市場性の高い商品企画書を作成できる企画能力の育成を図ります。 ・商品企画について、アドバイザーが市場性、開発プロセス、市場導入手法などの観点から個別指導を実施し、売れる商品の企画づくりをお手伝いします。	・商品企画やアイデアを形にするためのアイデア展開や図面化、試作、販路開拓のツールづくり等の商品開発実務を企業が実施するのを支援し、企業の商品開発力の向上を図ります。 ※ 製品の**デザイン・設計・試作**は、事業でのアドバイスを基に**企業自身で実施**、或いはデザイン事務所等に**「外注委託」**するものとなります。
事業実施スケジュール	4～5月、公募(2社程度) ↓ 6～7月頃、企業とセンター職員でチームを編成し、スタート 月 1～2 回の企画会議 ↓ 8～12月頃、アドバイザー個別指導 (1～2回) ↓ 企画の完成(事業終了2月末日まで)	4～5月、公募(2社程度) 6月 選定評価委員会 6～7月頃、企業とセンター職員でチームを編成し、スタート 月 1～2 回の開発会議 第1回アドバイザー指導 第2回アドバイザー指導 第3回アドバイザー指導 第4回アドバイザー指導 第5回アドバイザー指導 （上限５回程度） ↓ 試作の完成、販売促進のまとめ (事業終了2月末日まで)
企業負担金	負担金４～９万円程度 （講師謝金と旅費、印刷消耗費の 1/3）	負担金７～１０万円程度 （講師謝金と旅費、印刷消耗費、試作手数料の 1/3） 【注意】デザイン・設計・試作の外注委託を行う場合は、**別途デザイン料や試作料が必要**です。